

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ウキウキはなさく伊丹荻野西教室			
○保護者評価実施期間	2024年11月23 日		～	2024年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数)	29名
○従業者評価実施期間	2024年11月23 日		～	2024年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月5日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・保育士等の様々な専門的な資格を持つ職員が日々子どもたちの療育に携わり、支援が出来ている。	ご利用者様の特性を理解し、ご利用者様と保護者様のニーズに合わせた支援を行えるよう、職員同士日々情報共有を行いながら、助言し合い療育を行っている。	今後も積極的にご利用者様とコミュニケーションを取り、信頼関係を築いていく。 継続して療育前にミーティングを行い、特性や日々あったことの情報共有をしていく。
2	保護者様と送迎時等で連携を図り、当日の様子をお伝えしたりご不明な点、相談事があればその都度お話を聞かせていただいている。 一緒に対応を考えたり、持ち帰って職員と相談を行い、後日結果をお伝えさせていただき、出来る限りの最善策を提供している。	当日のご様子で気になった点など、送迎時にお伝えさせていただきか、お電話またはLINEにてお伝えしている。 相談、ご不明点等もその場でお話を聞かせていただいたり、一度持ち帰り、他職員と相談しお答えさせていただきことを徹底している。	保護者様との信頼関係も継続して築いていく。 今後もニーズや相談事、不安事等に職員全員が対応できるようスキルを身に付けていく。

3	毎週、毎月のイベントが充実している。	定期的に、集団レクリエーション、おやつレクリエーション、月ごとに絵画教室、お誕生会、調理実習、課外活動を企画している。	固定日でレクリエーションを行うだけでなく、可能な際には当日にでも楽しめることを企画し、取り組んでいきたい。
---	--------------------	---	---

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流や保護者様を迎えてのイベントなどの活動が、コロナ以降開催が少なくなっていた。	感染対策を第一に考え、保護者様や地域の方を迎えての大きなイベントは控えていた。	保護者様のニーズに合わせて、保護者会の開催や地域交流も積極的に設けていきたい。
2	毎週、毎月のイベントの日程が固定化されがちである。	利用者様の予定の組みやすさ等も考慮し、同様の日程や内容になっていた。	利用者様、保護者様の予定の組みやすさも考慮しながらも、可能な限り、たくさんの楽しいレクリエーションや行事を設けていく。
3			